

市議会議員
かけのまち子
電話/Fax 53-7727
kakenom@xj.commufa.jp



市議会議員
みわ 陽子
電話/Fax 54-6712
yokko0520mi@yahoo.co.jp



NO452 2020.3.24
日本共産党江南市委員会

あすの江南

前市議 森ケイ子 電話/Fax 57-2753
前市議 東よしき 電話/Fax 54-7977

* 困り事は早めにお気軽にご相談ください

日本共産党江南市議員団 HP 検索

1 万人もの巡回バス請願をバツサリ不採択



3月定例会最終日の朝、市役所前で訴える巡回バスを走らせる会のみなさん

3月議会
おわる

市民の熱い期待をうらぎった議会

江南市議会3月定例会に「江南市に巡回バスを走らせる会」が10,591筆の署名を添えて提出していた請願は、最終日18日の本会議で、賛成3：反対17（退席1）で不採択となってしまいました。賛成者は山議員と党議員団2人のわずか3人だけでした。（右表参照）請願に賛成の討論は掛布議員が、反対の討論は長尾議員が行いました。

「継続審査」に、委員会再付託求める動議も否決

請願の採決に先立ち党議員団は、請願の継続審査を求め、委員会再付託を願う動議を緊急に提出しましたが否決されました。（継続審査とは、今回は結論を出さずに審査を継続すること）

いこまいCARIは、経済的に苦しい人では利用できないと訴えているのに、気にかけてくれない。議員には市民の暮らしが見えないのか。

こんなに多くの署名が集まったのはそれだけ要求が強く切実ということなのに、なぜ不採択か！

1万人もの署名の重みを受け止めず、いとも簡単に不採択にした議員に、怒りが収まりません。



超高齢化で、待たなしの要求なのに「巡回バスは時期尚早。だから請願不採択」という議員にはあきれはて、悲しくなりました。

請願に対する態度（敬称略）
○採択 ●不採択

会派	議員名	請願態度
日本共産党	掛布 まち子	○
	三輪 陽子	○
江政クラブ	河合 正猛	●
	伊藤 吉弘	●
	宮田 達男	●
	岡本 英明	●
	長尾 光春	●
江南クラブ	田村 徳周	●
	宮地 友治	●
	古池 勝英	●
	牧野 圭佑	●
公明党	稲山 明敏	議長
	片山 裕之	退席
	鈴木 貢	●
令政会	野下 達哉	●
	石原 資泰	●
無所属	尾関 昭	●
	中野 裕二	●
無党派	堀 元	●
	大藪 豊数	●
無党派	山 登志浩	○
	東猴 史紘	●

市民不在、目をおおう大荒れ議会

副市長選任の議案を否決

市議会最終日に提案された、副市長選任の同意を求める議案を、賛成6：反対11（退席4）で否決。市長と一部議員の対立が表面化する事態となりました。日本共産党議員団は退席しました。

議案質疑は、副市長候補の適格性や施政方針とも関係のない、乱暴な応酬、ヤジで大荒れとなり、その様子がインターネットで中継されました。

午後10時半頃ようやく閉会した本会議を最後まで見守った市民からは「大事な巡回バスの請願がかかっているのに、目をおおうばかりの政争。こんなに酷い市民不在の市議会が恥ずかしい。その中であって、市民要求実現にがんばった日本共産党市議員団が希望です」との感想が寄せられました。



地球温暖化対策の強化を国に求める意見書を可決

3月定例会最終日、日本共産党議員団が原案を提案した「地球温暖化対策の強化を求める意見書」を全会一致で可決しました。意見書は、気候危機への対応は今後10年間が正念場であり、江南市でも想定最大規模の降雨に見舞われた場合、木曾川が氾濫し市内全域が水没する甚大な被害も想定されることから、国に対し温室効果ガス削減目標の大幅な引き上げを求める内容です。